復習用

＜単元＞ 10-② 世界に歩み出した日本（教科書p.116～p.127）

＜めあて＞ 日本は、条約改正をめざして、どのような努力をしたのでしょうか。また、世界の中で、日本の立場や国民の生活には、どのような変化が起こったのでしょうか。

１　学習問題について調べてきたことを次の人物に関する表にまとめましょう。

陸奥宗光（むつむねみつ）	東郷平八郎（とうごうへいはちろう）	与謝野晶子（よさのあきこ）
このころ最も力の強かったイギリスを相手に交渉して（　　）をなくすことに成功し、条約の一部改正ができた。	日本海での戦いでロシア艦隊を破り、（　　）に勝った。その結果として、日本は、樺太（からふと）の南部や満州（まんしゅう）の鉄道などを得た。	（　　）という題の詩を作って、ロシア軍と戦う弟を思い、戦争に反対する強い気持ちを発表した。
小村寿太郎（こむらじゅたろう）	**野口英世（のぐちひでよ）**	**平塚らいてう（ちょう）**
（　　）を締結（ていけつ）して日露戦争を終わらせた。（　　）の回復に成功し、条約改正を達成した。	自分の左手の手術をきっかけに医師になった。アメリカへ行って、（　　）の研究に力を注いで、広く世界に認められた。	女性の地位向上をめざす運動を行って、（　　）などの権利の獲得、女性や母親の権利を守ることを強く訴えた。

２　教科書 p.126 の「ことば」を３つ以上用いて、学習問題について、自分の考えを書きましょう。